

1961(昭和36)年～

1. 経歴・狭山市との関わり

埼玉県秩父市に生まれる(旧姓・坂本)。武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。音楽科教諭として、秩父市立大田中学校、同影森中学校に続き、1996年から2002年まで狭山市立東中学校(現在廃校)で教鞭をとった。その後、埼玉県立秩父特別支援学校教諭を経て、現在同校非常勤講師。



1991年、影森中学校在任中、生徒達のために作曲した卒業ソング「旅立ちの日に」(作詞・小嶋登)が、『中学生のクラス合唱曲集 友がいるなら』(音楽之友社)に掲載され全国の学校に紹介された。2004年には、フジテレビ系列の情報番組での歌ができるまでのドキュメンタリーが大反響を呼び、翌年DVDブック『「旅立ちの日に」の奇蹟』(ダイヤモンド社)が出版された(現在絶版)。その後、トワ・エ・モワやSMAP、クリス・ハートなど多くのアーティストに歌われ、さらに、2009年には、天皇陛下御即位二十年奉祝中央式典において、テノール歌手・秋川雅史により歌唱披露された。

1998年東中学校在任中には、校内音楽会で生徒達が涙を流し共に歌う姿に感銘を受け、「きらめく時を過ごし沢山心を揺らしてほしい」と生徒達へ願いを込め、詞を書き上げた。その詞に高橋愛蔵の曲が付され、合唱曲「Song is my soul」が生まれた。教科書に載り愛唱されている。

2. 主な業績

【合唱曲】「旅立ちの日に」「明日に向かって」「歌おう OH MY HAPPINESS!」「きみにとどけよう」
・「Song is my soul」(作詞・作曲)

【校歌】埼玉県立吹上秋桜高等学校/埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園/さいたま市立さくら草特別支援学校/千葉市立磯辺小学校/千葉市立花見川小学校/埼玉県立大学/オーストラリアクイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校/小川町立小川中学校



【地域ソング】「ポテくまマーチ」(秩父市キャラクターソング)
【受賞歴等】第4回埼玉県新人演奏会出演/文部省若手教員海外派遣(1992年、米国ポートランド)/2006年度文部科学大臣優秀教員表彰/第51回埼玉文化賞/彩の国特別功労賞(2011年)

(秩父特別支援学校にて)

・ピアノは故小西義久、高橋栄美、梅谷進、故市橋徹雄の各氏に師事。

3. 特筆

高橋は、「旅立ちの日に」によって、人と人、心と心が繋がり、自身の人生もまた歌がつなぐ縁によってここまで来たと振り返る。狭山市立東中学校在任中、出産育児の傍ら教職を継続できたのも校長はじめ教職員や生徒達との出会いがあったから。「旅立ちの日に」や「Song is my soul」の歌を介して、今なお狭山との忘れえぬ縁が結ばれている。「私にとって音楽はなくてはならないもの。これからも音楽を通して心と心を繋げたい」と高橋は語る。現在、「旅立ちの日に」は様々な言語に訳され国境を越えて人々に歌われている。2023年、「旅立ちの日に」独唱・重唱版を発表した。

〈インタビュー〉高橋浩美氏

〈参考資料〉『「旅立ちの日に」独唱版&重唱版』